



ADRC Highlights

Vol.52

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

August 1, 2002

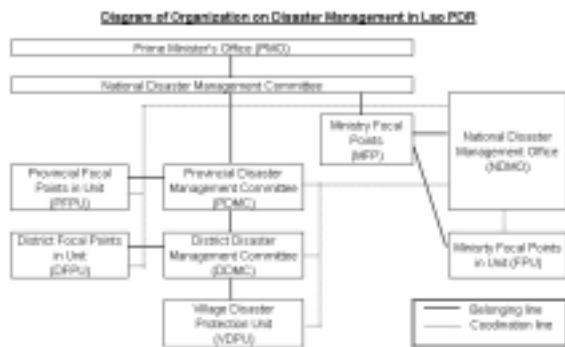
➤ ADRC メンバー国カウンターパート紹介 第5回 □ ラオス:国家災害対策事務所

アジア防災センターは、24のメンバー国(7月にキルギスタンが加盟)および4つのアドバイザー国と1つのオブザーバ機関から構成されています。各メンバー国のカウンターパート機関紹介のシリーズ第5回は、ラオスについて紹介します。

1995年ラオス労働厚生省は、災害の危険性に関する対策の主管官庁となりました。そして、災害対策を十分に推進していくために、国連開発計画 (UNDP) の支援のもと、1997年に国家災害対策事務所 (NDMO) が設立されました。

1999年8月に、全体の政策策定と各省庁間の調整を行う国家災害対策委員会 (NDMC) の設立を規定した画期的な法律が成立しました。NDMOは、NDMCの事務局としての機能を果たすことになり、下記の責を担うこととなりました。

- ・ NDMCに専門的なアドバイスを行う
- ・ 省庁間の連携を推進する
- ・ 地方における災害軽減・予防を推進する
- ・ 地域住民の防災意識の向上のための活動を行う
- ・ 災害対策をより有効に行うためのトレーニング、ガイドライン作りなどを行う
- ・ 国家、地方、地域レベルでの災害対策実施チーム発足



これらの責務を果たすために NDMO は、(1)救援、(2)災害対策計画、(3)普及・啓発、(4)トレーニングの4部門に分かれて業務を行っています。現在 NDMO には11名のスタッフがおり、それぞれの部門に分かれて積極的に活動を行っています。

地方レベルでは、災害対策は主に2000年に設置された地方災害対策委員会に担われています。NDMOは、この地方災害対策委員会と NDMC との調整役も行っています。

➤ 新刊出版物の案内「ADRC 年次報告書 No.4」

2002年7月30日、アジア防災センターは設立4周年を迎えました。皆様の多大なるご支援のもと防災分野で精力的な活動を行ってきました。アジア防災センターの2001年度の活動を紹

介した「年次報告書 No.4」が完成しました。ADRC のホームページ (<http://www.adrc.or.jp/annual/01/01jp/1.htm>) で公開しています。また、印刷物をご入用の方は、主任研究員吉村 (Eメール yoshimura@adrc.or.jp) までお問い合わせ下さい。

➤ ADRC スタッフ紹介 第15回 □ 主任研究員 角崎 悦子(つのざき えつこ)

この7月1日よりアジア防災センターに勤務することになりました角崎悦子と申します。この6月まではジュネーブにあり国連国際防災戦略/ United Nations International Strategy for Disaster Reduction (ISDR) の事務局でアジア地域および RADIUS (Risk Management Tools for Diagnosis of Urban Areas against Seismic Disasters) プロジェクトのフォローアップ、防災における経済・社会問題を担当しておりました。また、1997年9月から1999年12月までは、ISDR の前身である国際防災の10年/ International Decade for Natural Disaster Reduction (IDNDR) 事務局で、RADIUS プロジェクトを担当しておりました。



IDNDRの後継として2000年に設立されたISDRは、引き続き予防の文化を創り上げるべく、災害による被害を軽減するための活動を啓蒙しています。事後の応急対応から事前の予防に重点を置き、災害に強いコミュニティを形成することを目指して国やNGOの他、国際機関、地域機関、研究所、教育機関、メディアなど、防災に関係するあらゆる機関と協力することにより、その活動を展開しています。防災の面でアジア諸国間の協力強化に取り組み、情報の提供・交換を促進してきたADRCは、ISDRの評議委員会/ Inter-Agency Task Force のメンバーとして、国際防災戦略への提言・助言をすると共に、アジア地域での防災活動や協力を推奨することにより、ISDR に貢献しています。

ADRCでのISDRの窓口として、IDNDRおよびISDR事務局での経験を活かし、今後ADRCがアジア地域でいかに災害に対するリスク及び脆弱性を軽減するための国際防災戦略を推し進めていったら良いか、また、今後どのような協力を展開できるか、皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

➤ アジアにおける最新災害情報 □ ネパールで洪水・地すべりによる被害拡大

7月13日より続いている豪雨により、ネパールにおいて洪水・地すべりが多発し、死者198名に及ぶ大きな被害が出ています。(7/26 国連人道問題調整事務所レポートなど)